

2024年11月14日
SCSK株式会社

LGBTQ に関する取り組み指標「PRIDE 指標」で 最高位「ゴールド」を 7 年連続受賞

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、企業内におけるLGBTQなどの性的マイノリティ(以下 LGBTQ)に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標」の最高位「ゴールド」を7年連続で受賞しました。



PRIDE 指標における「ゴールド」表彰マーク

SCSKでは、全ての社員がその能力を最大限発揮できる「働きやすい、働きがいのある会社」を実現するために、DEI(ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン)を推進し、そのテーマの一つとしてLGBTQに関する取り組みを推進しています。LGBTQに関する主な取り組みは以下の通りです。

1. 主な取り組み

【方針整備】

- ・全社員が遵守すべきコンプライアンス指針を定めたコンプライアンスマニュアルに「性的指向」「ジェンダーアイデンティティ」に関する差別の禁止を明文化、社員の行動規範として社内外に公開。

【規則改定】

- ・社内規程上の家族を戸籍にとらわれない定義(※)として各種社内制度を適用。

※社員の申請に基づき、パートナーやパートナーの家族、実質的に養育する子どもを家族と定義

- ・性的指向やジェンダーアイデンティティに関する言動によるハラスメント行為を禁止することを明文化し、社内規定を改定。

【理解促進活動】

- ・SCSKグループの理解促進を目的とした全社員向けのセミナーを開催。

- ・管理職および人事担当者向けの情報提供や研修を実施。

- ・2024年度東京レインボープライドへの出展

【ファシリティ整備】

- ・社内コミュニケーションツールを活用し、LGBTQ 当事者のことを理解し、支援するために行動する社員「アライ」が集うコミュニティを運営し、意見交換などを実施。
- ・アライステッカーやアライタオルなどのアライグッズを製作し、希望者へ配布。

2. 「PRIDE指標」について

「PRIDE 指標」は、一般社団法人「work with Pride」が企業・団体などの枠組みを超えて LGBTQ の方々が働きやすい職場づくりを日本で実現することを目指し策定された指標で、2016 年から表彰制度がスタートしました。LGBTQ に関する取り組みを「PRIDE」の各文字に合わせた以下の 5 つのカテゴリに分類し、各指標の点数により「ゴールド」、「シルバー」、「ブロンズ」の 3 段階で表彰を行います。

1. Policy (行動宣言)
2. Representation (当事者コミュニティ)
3. Inspiration (啓発活動)
4. Development (人事制度・プログラム)
5. Engagement/Empowerment(社会貢献・渉外活動)

3. SCSKのサステナビリティ経営

SCSKグループは経営理念である「夢ある未来を、共に創る」の下、長期的な視点で社会課題の解決に貢献する「サステナビリティ経営」を成長戦略として推進しています。社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しており、本取り組みはその中の「多様なプロフェッショナルの活躍」に資するものです。

SCSKグループはこの7つのマテリアリティの方向性を踏まえて「グランドデザイン 2030」を策定しており、その中で長期的に目指す姿として「共創ITカンパニー」を掲げ、SCSKグループの最大の財産である人的資本力の向上をもって、お客様やパートナー、社会との共創を推進し、各種課題に対し、価値提供し続ける企業グループを目指しています。

- ・SCSKグループの7つのマテリアリティについて

<https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html>

今後も、多様な人材が活躍し、社員一人ひとりが個人の能力を最大限発揮できる職場を目指して取り組みを推進してまいります。

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 後藤

TEL:03-5166-1150